



セリオ便り

九月号

- 2025 -



あけ略 空の色や雲の大きさが初秋を伝えて
朝夕の風もさわやかにはなりました。皆様お変わり
ごきげんせんか？！九月の花「秋桜」の花言葉は調和
謙虚、有るべきでありまふがメキシコにいたスペイン出身の
聖職者が中南米原産のコスモスを育てて整然とバラスよく
並んでゐることにギリヤ語の「調和」コスモスと名付けた事が
花名の由来とされたようです。

ところで先日五木寛之氏へ（元々）の講演会に行きました。
秋田さきかけ新聞社と県立大学の共催学習プログラムで
「ソフィオ青春キャンパス」の一環で「人生の四季」と題した
内容は、ポルトガル語の「サファダージ」ロシア語の「トスカ」
日本語の「暗愁」など悲しめやうれいさを古くから世界中
の人が大切にして来た感情を説明されました。

前向きに生きるべきという単純思考ではなく、強く
生きなくてはならない人生の中で後向きな感情とも向きあ
って、悲しめを見つめて生きていくというメッセージでした。
「暗愁」という日本人の精神性の深さを学んで何か
心癒された時間でした。元々の頭脳の明晰さにおどろき
頭は使ってサビはないんだと知らされました。人によるか？笑
秋田芸術劇場ミルバス大ホールで500人満席の「ほとんど
私」の合唱の高齢者ばかりからえんがに来たの？！びっくり
男女半々でした。フック・ウタウトーと老人は見かけませんが
いた。本当に夕々に素晴らしい講演でした。季節は少し
づつ変わりまふのがご自愛の上にお返りいたします。

感謝を込めて、

敬月

令和七年九月十日

（株）セリオ

松本 幸子 様

